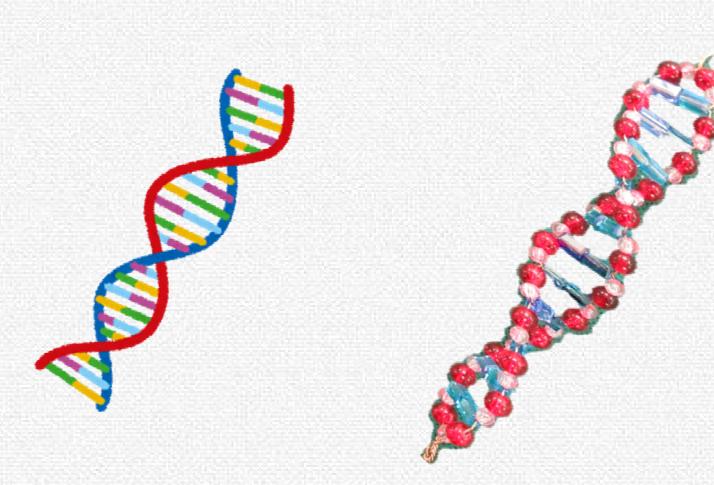
工作:ビーズを使って、 DNAアクセサリーを作ろう!!



にゅうもんへん

《DNAアクセサリー 入門編》

【用意するもの】

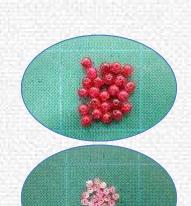
ビーズ大(直径5㎜程度)・・・22個

ビーズ小(直径4mm程度)・・・22個

長方形ビーズ・・・20個

ワイヤー(太さ0.4~0.5mm)

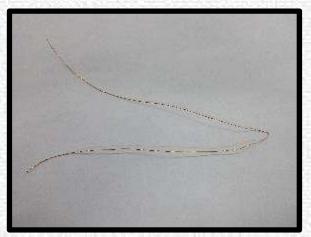
···長さ70~75cm







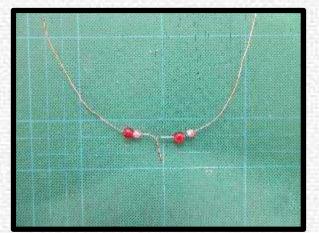
ビーズ大、ビーズ小、長方形ビーズを揃えるのがむずかしければ、色や形でわけるのもOK!



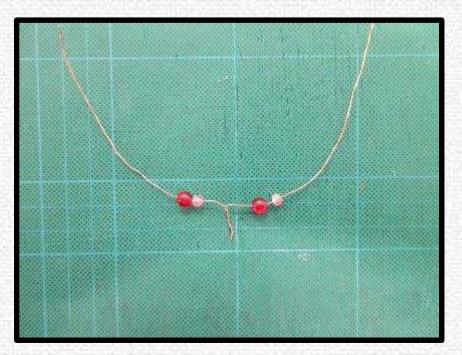




②折った場所を2cm程度、 3回ねじる。



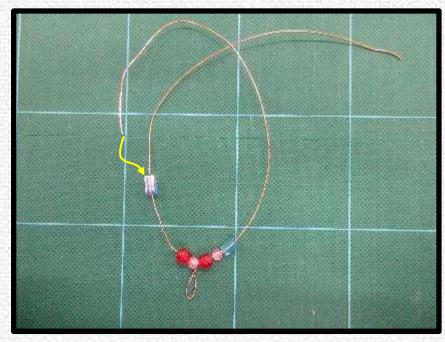
③ねじったのと反対側からビーズを通していく。

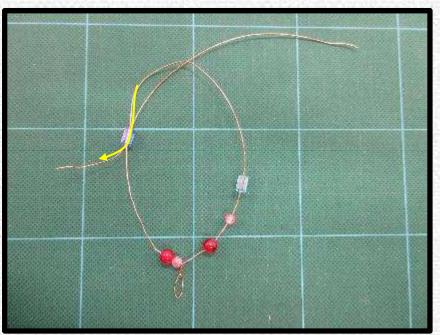


④右のワイヤーには ビーズ大→ビーズ小の 順番に通す。 左のワイヤーには ビーズ小→ビーズ大の 順番に通す。

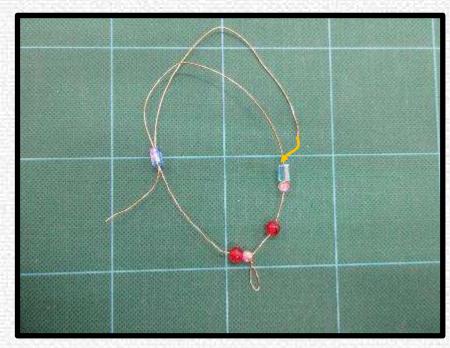


⑤長方形ビーズを通す。



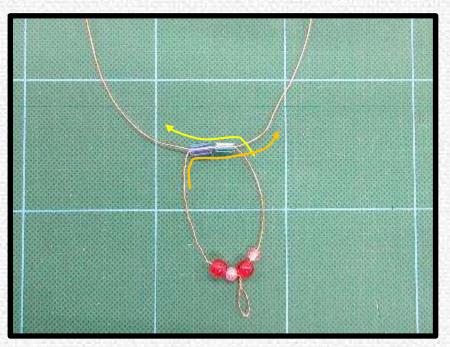


⑥右のワイヤー先端を、 左の長方形ビーズへ 上から通す。





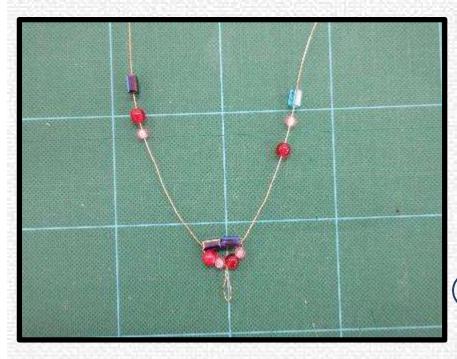
⑦左のワイヤー先端も同じ ように、右のワイヤーの 長方形ビーズへ上から通す。

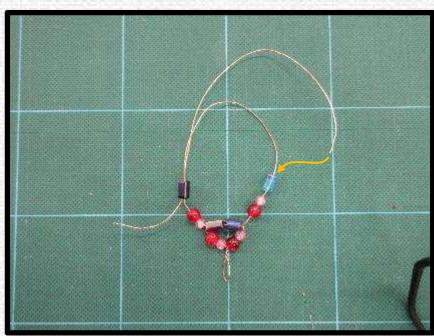


8ワイヤーが互い違いに 長方形ビーズから出る。



9ワイヤーをひっぱり、 ビーズとビーズの間の 隙間がなくなるまで、 しぼると一段目の完成!



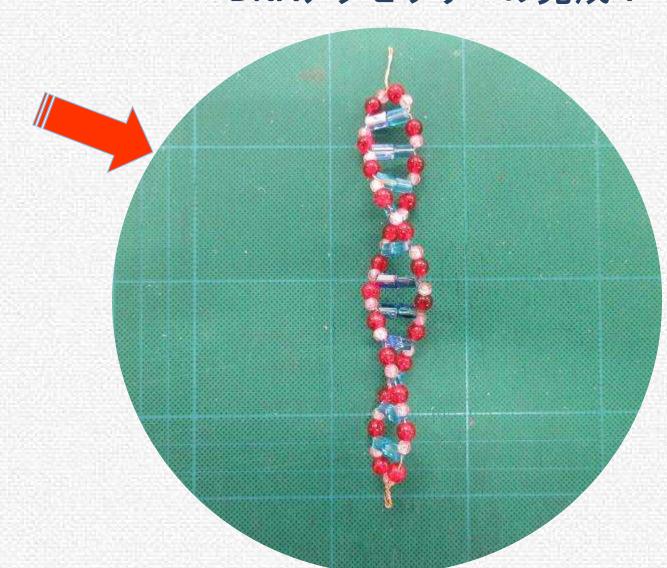


⑩この後は③~⑨をくりかえす。 ビーズ大、ビーズ小の順番 を間違えないように気を付け る。 ⑪ビーズを全部 通しおわったら ①ワイヤーの 端と端をクロスして 13全部ねじる

15細い先端が刺さらないように半分に折り返す 似全部ねじったら



ねじったら二重らせん構造の DNAアクセサリーの完成!



《DNAアクセサリー 発展編》

【用意するもの】

ビーズ大(直径5mm程度)・・・20個

※ビーズ大はDNAを構成する「リン酸」という 物質を表します。

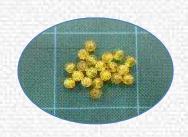


※ビーズ小はDNAを構成するデオキシリボース という名前の「糖」を表します。

長方形ビーズ(4色)・・・各5個

※DNAを構成する4種類の「塩基」を表します。 それぞれ、アデニン、チミン、グアニン、シトシンといいます。 ※4色は写真と異なっていてもOKです。

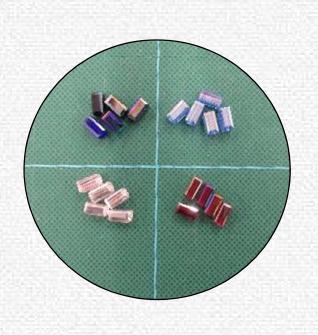
ワイヤー(太さ0.4~0.5mm)・・・長さ70~75cm











①まずは長方形ビーズ(塩基)の 種類を決める。

ここでは



)・・・・アデニン (\\ 🗽





(の)・・・・シトシン (な)



とします。





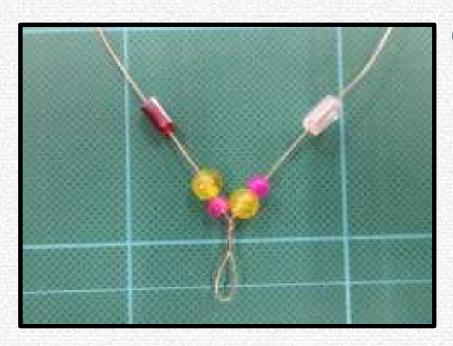
が必ずペアになる。

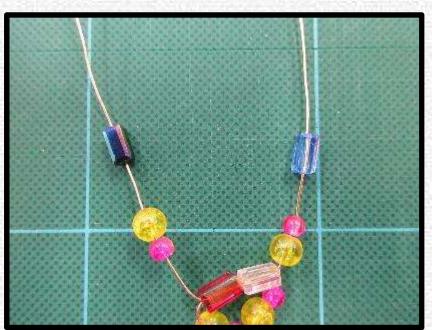




が必ずペアになる。

DNAの中では アデニンとチミン、 グアニンとシトシンは 必ずペアになっています。



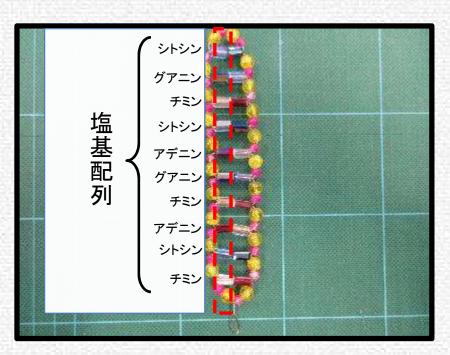


②作り方は《入門編》と同じ。 長方形ビーズは必ず、 ①のペアになるように。

片方がアデニンなら、 もう片方はチミン。

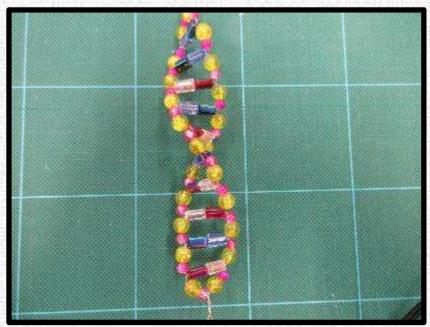
片方がグアニンなら、もう片方はシトシン。

ペアの左右は逆になっても よいが、ペアは崩さないよ うに気を付ける。



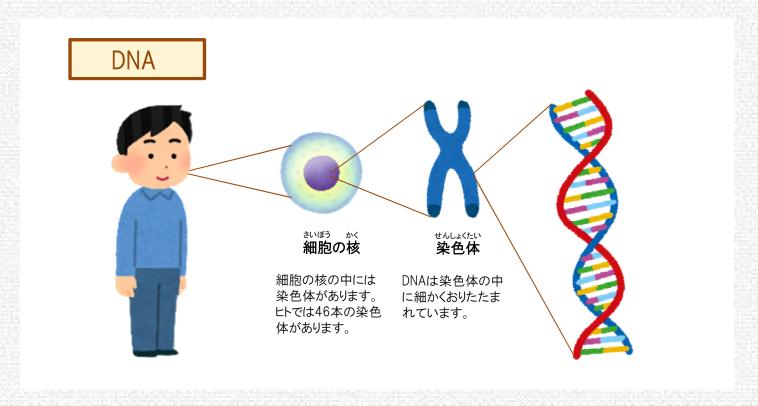
4DNAの中の塩基の並び方を「塩基配列」という。

この塩基配列に遺伝情報が含まれている。



5二重らせん構造にして、 完成!

ところで、DNAってなんだっけ??



DNAとは

細胞の核の中の染色体にある。 からだをつくる「設計図」が含まれている。

ところで、DNAってなんだろう??







DNA

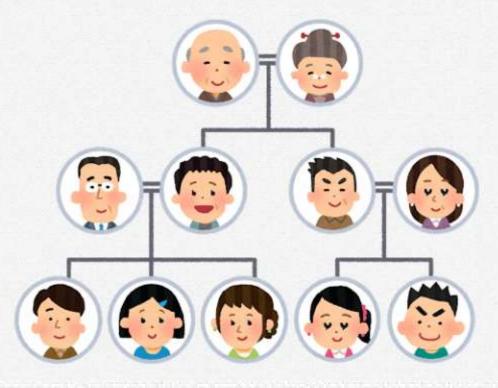


DNA

せっけいず

生物のからだはそれぞれの設計図(DNA)を 両親からもらってうまれる。

ところで、DNAってなんだろう??

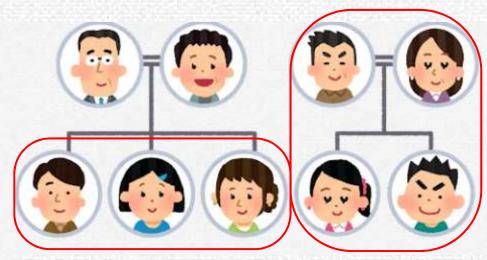


おじいさん、おばあさんからおとうさん、おかあさんへ

おとうさん、おかあさんから 子どもたちへ

親から子へ、DNAを受け継いでいく。

DNAには何がある??

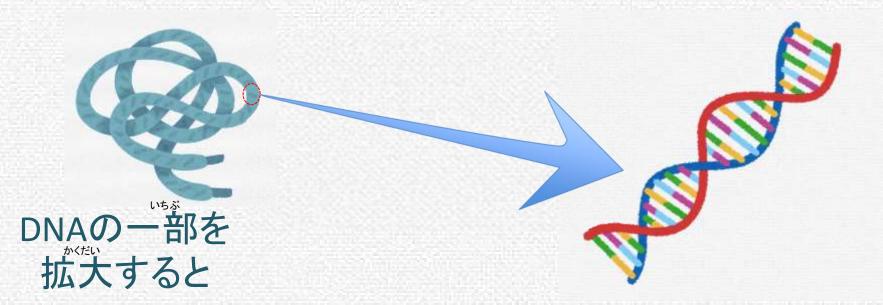


親子で見た目が似ていることがある

兄弟は見た目が 似ていることがある

> DNAが受け継がれているため! DNAには遺伝情報(遺伝子)がある。

DNAってどんな形??



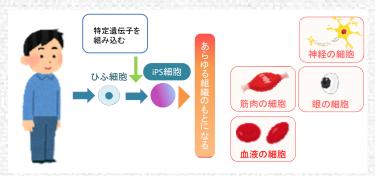
はしごをねじった ような形をしている

DNAははしごをねじったような形である。このような形を二重らせん構造という。

DNAを利用した技術



大豆などにDNAを注入した 「遺伝子組換え作物」





遺伝子を取り出して、 生物やウイルスを特定する 「遺伝子検査」

※遺伝子検査では「DNA」ではなく「RNA]を 使用する場合もあります。

特定の遺伝子を組み込み、あらゆる組織のもとになる「iPS細胞」